

## 日野市教育委員会指定管理者市民評価委員会議事要点録

日 時	平成 25 年 6 月 27 日（木）午後 4 時 05 分～午後 5 時 05 分
場 所	市役所 4 階 庁議室
出席者	西山委員、鈴木委員、岩崎委員、貴志委員、増子生涯学習担当参事
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状の交付</p> <p>3 生涯学習担当参事挨拶</p> <p>4 事前確認</p> <p>5 委員長・副委員長の選任</p> <p>6 評価基準の決定</p> <p>7 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者による報告 10 分</li> <li>・ 市民委員からの質疑（指定管理者）20 分</li> <li>・ 市民委員からの質疑（生涯学習課）10 分</li> <li>・ まとめ（点数記入）10 分</li> </ul>
議題 1	●開会（事務局より）
議題 2	●委嘱状の交付 生涯学習担当参事より各委員へ委嘱状の交付をした。
議題 3	●生涯学習担当参事挨拶
議題 4	●事前確認 事務局（生涯学習課）より事務的な確認を行った。 ・ 評価委員（名前のみ公表） ・ 録音（議事要点録作成のため） ・ 市HPでの議事要点録の掲載
議題 5	●委員長、副委員長の選出 委員の互選により以下のとおり選出した。 委員長 西山 雅幸 委員 副委員長 鈴木 直美 委員 (これより委員長の進行)
議題 6	●評価の決定 市長部局と同じ評価方法でよいか確認。 ・ A評価（基本評価） （1）公の施設について市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されたか。 （2）事業計画書に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有してい

議題 7

ること。

(3) その他 個人情報、環境への配慮。

・ B 評価 (施設事業評価)

施設として特色のある項目

・ 特に重要な項目については、倍率を掛けている。

特に異議なし。市長部局と同じ方法で評価を行う。

● 評価

日野市立八ヶ岳高原大成荘： 指定管理者 (株式会社日野市企業公社) による報告

= 主な質疑 (指定管理者へ) =

(質問)

実務面での接客対応はどのようになっているのか。地元の人達が雇用されているのか。

(回答)

本社から所長 1 人と事務員 1 人が出向し管理を行い、客室と食事については委託会社が行っている。委託先の従業員は料理長が本社から来ており、他は地元の人が雇用されている。

(質問)

移動教室の対象は小・中学生なのか。また、利用状況はどうなのか。

(回答)

移動教室は現在小学生が対象。施設の収容人数は大人で 88 人、移動教室で使用する場合は教員、児童合わせて 130 人となっている。近年、一部の小学校では、児童数増加により大成荘に収容しきれないため、近隣の調布市施設を使っているところもあるが、日誌や薬品提供などのフォローを行っている。

(質問)

自主事業「星空観望会」はどのようなことを行っているのか。

(回答)

主に一般利用者へのサービスとして行っている。屋上に出て、天体望遠鏡を使い所長が解説をしている。学校利用では、雨天で屋外活動ができない時にスライド上映などを行っている。

(質問)

選定当時、様々な事業について提案したものが、良く出来ていると評価する。ただ利用者の減少となっているが、経営的には採算はどうなのか。

(回答)

サービス低下はない。試行錯誤しながらいろいろな手立てはしているが、厳しい

状況である。移動教室は特別料金となっていて、一泊宿泊料金は大人 1,000 円、子ども 500 円。

(質問)

キャンプ場への通路について、足場など苦情は無いか。

(回答)

苦情は無いが、改修の必要性は考えている。キャンプ場の危険な箇所については順次修繕を行ってきた。

(質問)

採算ベースで考えると、経営的に厳しいのでは。

(回答)

集客予想をもとに予算を立てるので、利用者が減ると厳しくなる。サービスは落とせない。

(質問)

移動教室と一般利用者の宿泊割合、及び市内と市外の利用者の割合はどうか。

(回答)

移動教室は全体の 2 割程度。利用者のほとんどは日野市民。市外からの利用者は少数で、主に日野市民の同行者。

(質問)

利用者を増やす方策として、大学等のサークルへ宣伝は行ったのか。

(回答)

平成 21～22 年度の 2 年間、京王グループとタイアップしチラシを配布したが、施設づくりが林間施設のため敬遠されてしまい、利用した学校は 3 校であった。

(質問)

抽選は偶然性があり当落が偏ったりすることがあるが、平等になっているのか。抽選で落ちた客を逃がさない方策は採っているのか。

(回答)

応募では第 3 希望まで取っており、当選率は高い状況にある。第 3 希望も外れた人には、当落通知に空室情報を添えてお知らせしている。

(質問)

管理運営はできている。課題とすれば、市の施設にこだわらずにやれる仕組みがあるとよい。

(質問)

林間施設であることを前面に出しては。家族連れや自治会などへ積極的に声かけをしては。

(回答)

利用者へ、一歩背中を押す何かが必要と考える。

=主な質疑（主管課）=

(質問)

利用者への補助制度は無いのか。

(回答)

利用者への補助制度は無い。しかし、市民料金は市外在住者より料金が安く設定してある。

(質問)

指定管理者の宣伝やサービスを見ると、採算ぎりぎりの中で企業努力をしていると思うが、担当課としてどのように受け止めているのか。

(回答)

指定管理者と生涯学習課で、公民館や老人会に出向き、大成荘の宣伝に赴いた。直ぐに効果は出ないかもしれないが安く泊まれ、食事がおいしいことが宣伝できれば徐々に集客につながると考えている。指定管理者は努力し集客に努めていると把握している。

(質問)

生涯学習課では目標をどこに置いているのか。

(回答)

生涯学習課のシミュレーションでは、13,000人から14,000人の集客があれば採算が合うと考えている。

(質問)

安全対策はどのように考えているのか。

(回答)

八ヶ岳学校寮地区の利用者協議会でも話題になった。仮に震災が起こり、連絡が取れない状況のときは、公共施設であることに鑑み、独自に判断して被災者の対応をしていくことになる。

～日野市指定管理者市民評価委員会日野市立八ヶ岳高原大成荘分終了～